

X I 教 育

1. 学 校 教 育	349
2. 社 会 教 育	361

1 学 校 教 育

(1) 市立小・中学校、特別支援学校及び幼稚園設置状況

(平成26年5月1日現在)

区分	学校名	児童数 (人)	学級数 (室)	校地		校舎		教室数		教 職 員						数		給食状況		体育施設		竣工年度 (年度)						
				面積 (㎡)	運動場 外 (㎡)	実面積 (㎡)	普通	特別	校長	副校長	教頭	主任 教諭	教諭	養護 教諭	講師	計	県費	市費	事務員 県費	市費	その他 市費		県費	市費	給食 従事員	市費	県費	用務員 市費
小	代陽小学校	特24 416	特6 14	34,870	22,697	6,737	21	18	1	1	26	1	1	31	1	1	(1)	完全給食	有	1,065	S49	S49						
	八代小学校	特19 300	特4 12	27,996	13,801	4,660	17	8	1	20	1	1	24	1	1	(1)	〃	〃	1,214	S59	H23							
	太田郷小学校	特18 673	特5 20	29,305	15,645	8,644	30	26	1	1	31	1	1	36	1	1	(1)	〃	〃	1,048	S43	S63						
	植柳小学校	特6 249	特2 10	27,341	9,604	4,348	14	11	1	13	1	1	17	1	1	(1)	〃	〃	1,461	S50	H19							
	麦島小学校	特6 434	特1 14	24,623	11,307	5,113	18	10	1	18	1	2	23	1	1	(1)	〃	〃	1,183	S57	H23							
	松高小学校	特35 830	特6 25	26,165	11,351	5,321	31	12	2	1	35	2	4	45	2	1	(1)	〃	〃	1,744	S48	H19						
	八千把小学校	特26 738	特5 23	24,671	16,242	6,451	30	14	1	1	33	1	3	40	1	1	(1)	〃	〃	935	S52	S55						
	(浜分校)	13	2	3,132	2,474	310	2	1		3			3					〃	〃	80	S25	H14						
	高田小学校	特11 364	特4 13	19,078	9,103	5,280	20	9	1	19	1	2	24	1	1	(1)	〃	〃	909	S56	S58							
	金剛小学校	特11 202	特2 9	17,404	10,919	2,964	11	9	1	14	1	1	17	1	1	(1)	〃	〃	646	S49	S44							
学	(弥次分校)	特6 61	特1 3	6,682	3,512	1,248	4	4		7	1	8					〃	〃	416	H15	S52							
	(敷川内分校)	15	2	2,063	1,363	355	2	3		3		3					〃	〃	無	S45	無							
	郡築小学校	特6 208	特2 7	14,701	7,675	3,464	10	7	1	11	1	14	1	1	(1)	(1)	〃	〃	1,185	S55	H22							
	宮地小学校	特11 122	特2 6	13,017	6,568	3,300	8	12	1	13	1	16	1				〃	〃	479	S52	S46							
	日奈久小学校	特4 96	特4 6	24,730	10,908	3,400	12	7	1	10	(1)	13	(1)	1	1	(1)	完全給食	〃	608	S53	S49							
	二見小学校	50	4	17,860	10,171	2,611	4	11	1	4	(1)	6	(1)	1	1	(1)	〃	〃	439	S54	S43							
	昭和小学校	特2 54	特1 6	15,072	6,033	2,768	7	7	1	8	(1)	10	(1)	1	1	(1)	〃	〃	893	H11	H23							
	龍峯小学校	特2 84	特1 6	11,146	7,082	2,049	7	7	1	8	1	11	1				〃	〃	497	S54	S50							
	八竜小学校	特7 82	特2 6	18,603	6,136	3,015	9	7	1	9	1	13	1	1	(1)	1	(2)	〃	882	H14	H13							
	千丁小学校	特10 420	特2 14	21,026	11,123	4,552	16	10	1	19	1	23	1	1	1	(1)	〃	〃	1,257	S33	H16							
校	鏡小学校	特10 293	特2 12	18,385	9,930	4,871	15	10	1	17	1	20	1	1	(1)	2	(3)	〃	〃	1,275	S38	S63						
	鏡西部小学校	40	4	7,971	3,995	1,492	4	8	1	4	1	7	1	1	(1)	1	(1)	〃	〃	808	S54	H2						
	有佐小学校	特4 101	特2 6	13,823	6,806	2,211	8	7	1	9	1	12	1	1	(1)	1	(2)	〃	1,078	S55	H5							
	文政小学校	特17 281	特4 12	29,601	11,813	4,107	17	10	1	19	1	23	1	1	(1)	1	2	(3)	〃	1,311	S50	H4						
	東陽小学校	特4 76	特1 6	11,803	7,645	1,895	7	7	1	8	1	11	1	1	(1)	1	〃	〃	532	S58	S51							
	泉小学校	特1 65	特1 6	16,692	4,222	664	6	-	※1	1	7	1	2	12	1	1	(1)	〃	〃	604	S40	H24						
	泉第八小学校	7	2	13,472	5,529	566	2	2	1	2		4					〃	〃	420	S59	S59							
	合 計	特240 6,274	特60 250	491,232	243,654	92,396	332	237	23	1	25	4	370	22	21	466	23	(1)	6	(1)	7	(25)	22,969					

※は泉中学校と兼務

()は非常勤又は臨時職員

は要耐震補強工事

区分	学校名	生徒数 (人)	学級数 (室)	校地		校舎 実面積 (㎡)	教室数		教職員数										給食 状況	体育施設		竣工年度 (年度)		
				面積 (㎡)	運動 場屋 外		普通 (室)	特別 (室)	校長 (人)	副校 長 (人)	教頭 (人)	主幹 教諭 (人)	教諭 (人)	養護 教諭 (人)	講師 (人)	計 (人)	事務員 費 (人)	市費 (人)		その他 費 (人)	給食 従事員 費 (人)		用務員 費 (人)	プール
中 学 校	第一中学校	特14 735	特4 20	25,036	13,165	7,168	28	20	1	1	1	34	2	6	45	2	(1)	(1)	完全給食	有	1,544	S44	S56	
	第二中学校	特6 385	特4 11	26,232	14,940	4,839	16	14	1	1	1	21	1	4	29	1	(1)	1	〃	〃	1,581	S53	H17	
	第三中学校	特9 364	特2 11	36,307	24,869	5,970	13	18	1	1	1	20	1	4	27	1	(1)	〃	〃	〃	1,218	S56	S56	
	第四中学校	特12 388	特3 10	19,549	13,170	4,244	14	11	1	1	1	20	1	1	25	1	(1)	〃	〃	〃	764	S38	改築中	
	第五中学校	特5 206	特3 6	17,114	4,680	3,600	10	12	1	1	1	13	1	3	19	1	(1)	〃	〃	〃	1,461	S52	H18	
	第六中学校	特6 162	特3 6	19,024	10,785	3,329	10	11	1	1	1	13	1	1	17	(1)	〃	1	〃	〃	632	S53	S40	
	第七中学校	特6 166	特2 5	19,048	10,681	3,287	7	13	1	1	1	11	1	1	14	1	(1)	1	〃	〃	1,297	S52	H24	
	第八中学校	69	3	17,395	11,901	2,607	3	9	1	1	1	9	1	1	12	1	(1)	〃	〃	〃	1,487	H21	H21	
	日奈久中学校	特3 45	特2 3	18,349	10,661	2,764	5	14	1	1	1	10	1	1	13	1	(1)	〃	〃	〃	812	S54	S41	
	二見中学校	39	3	14,352	7,862	2,061	3	9	1	1	1	8	1	1	11	1	(1)	〃	〃	〃	608	S47	S44	
	坂本中学校	特1 57	特1 3	41,960	11,986	2,741	4	11	1	1	1	8	1	1	12	1	(1)	1(2)	〃	〃	1,640	S49	S50	
	千丁中学校	特1 183	特1 6	24,883	15,003	3,913	8	14	1	1	1	11	1	1	15	1	(1)	〃	〃	〃	1,813	S47	H14	
	鏡中学校	特9 359	特3 11	37,159	20,927	6,861	16	18	1	1	1	19	1	3	26	1	(1)	(1)	〃	〃	1,491	H9	S48	
	東陽中学校	特3 57	特1 3	13,252	6,551	2,484	4	10	1	1	1	9	1	1	12	1	(1)	〃	〃	〃	770	S44	S46	
泉中学校	特1 38	特1 3	14,679	3,713	2,651	3	7	1	1	※1	8	1	2	13	1	(1)	(3)	〃	〃	767	S40	H24		
合 計	特76 3,253	特30 104	344,339	180,894	58,519	144	191	15	0	15	4	214	16	26	290	15 (1)	(8)	(3)	(3)	1 (2)	17,885			
特 別 学 校 支 援	八代支援学校(小・中等部)	41	13	20,597	3,547	1,992	19	1	1	1	33	2	8	45	4	(1)	完全給食	有	〃	〃	321	S47	S49	
	八代支援学校(高等部)	30	6																					
	代陽幼稚園	29	3	2,268	1,410	1,015	3	1	1	1	1	1	1	4	4	(1)	完全給食	有	〃	〃	無	S54	無	
	太田郷幼稚園	57	3	2,664	1,859	1,080	3	1	1	1	1	1	1	4	4	(1)	〃	〃	〃	〃	〃	S43	〃	
	松高幼稚園	65	3	4,665	2,064	958	3	1	1	1	1	1	1	4	4	(1)	〃	〃	〃	〃	〃	H9	〃	
	植柳幼稚園	35	3	4,119	1,386	933	3	1	1	1	2			4	4	(1)	〃	〃	〃	〃	〃	H14	〃	
	麦島幼稚園	28	3	3,342	1,502	762	3	1	1	1	2			4	4	(1)	〃	〃	〃	〃	〃	H5	〃	
	千丁幼稚園	37	3	2,785	1,390	560	3	1	1	1	2			4	4	(1)	〃	〃	〃	〃	〃	S53	〃	
	合 計	251	18	19,843	9,611	5,308	18	6	6	6	6	9	3	24	24	(7)								

※は泉小学校と兼務 ()は非常勤又は臨時職員 必要耐震補強工事

(2) 特色ある学校づくり

①教育研究校（園）推進事業

毎年、幼・小・中学校3～4校を研究指定校（園）として委嘱し、地域や児童生徒の実態の上に立った研究により、「特色ある学校づくり」ができるように研究助成を行う。

	委 嘱	研究内容	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
松高小学校	文・県・市	外国語活動	◎				
金剛小・第六中	文・県・市	自立支援	○	◎			
千丁中学校	市	学力充実	◎				
太田郷幼稚園	市	保護者・地域連携	◎				
二見中学校	市	健康教育	◎				
第一中学校	県・市	学力充実	○	◎			
鏡小学校	県・市	学力向上システム	○	◎			
鏡中学校	県・市	教科体育		○	◎		
千丁幼稚園	市	幼、小連携		○	◎		
代陽小学校	文・県・市	人権教育研究推進		○	◎		
郡築小学校	文・県・市	学力向上			○	◎	
八竜小学校	県・市	学力向上				○	◎
坂本中学校	県・市	防災教育					○

(注) ○：研究年度、◎：発表年度

※研究発表を伴わない推進事業の指定校

- | | | |
|---------------|--------|-------------|
| ・子どもの体力向上実践事業 | 文政小学校 | H25年度～H26年度 |
| ・食育体験活動育成事業 | 代陽小学校 | H26年度 |
| ・健康教育推進園育成事業 | 太田郷幼稚園 | H26年度 |
| ・道徳教育総合支援事業 | 千丁小学校 | H26年度 |

②小中一貫・連携教育

- ・八代市では、子どもたちの心身の発達に応じた適切な指導のあり方として、より多くの効果が期待できる「小中一貫・連携教育」をすべての小・中学校で推進している。
- ・平成23年3月策定の「八代市小中一貫・連携教育推進計画」に基づき、モデル校区を中心とした取組を進めており、平成27年度に全市完全導入を目指している。
- ・「小中一貫・連携教育」とは、子どもたちの「生きる力」を育むため、義務教育9年間を見通した小中共通の目標（めざす子ども像等）、指導内容及び指導方法等を共有し、中学校区の実態に応じて、小中相互に連携・交流し合いながら、育ちと学びの連続性を図る教育である。以下に具体的な取組例を挙げる。

(1) 小・中学校教職員による協働体制の整備

小中連携コーディネーターの設置、連携組織づくり、小中合同研修会 など

(2) 9年間の育ちと学びをつなぐ指導の充実

相互授業参観、相互乗り入れ授業、家庭学習の手引き等の作成 など

(3) 保護者・地域と一体となった学校応援団づくり

P T A、学校評議員、学校応援団、総合社会教育推進協議会等との連携 など

③八代市学校支援委員会事業

目 的 いじめ等の生徒指導上の諸事態に対し、学校、教育委員会、児童生徒及び保護者への専門的な立場から、指導・支援を通じて課題の解決を図り、子どもたちの学びと育ちを保障するため。

施行年月日 平成26年1月8日

対 象 者 本市の各学校の児童生徒及びその保護者、教職員、教育委員会

事業内容	ア いじめ等の生徒指導上の課題を抱える小中学校及び特別支援学校（以下「当該校」という。）からの要請を受け、課題解決のため、状況の把握と専門性を生かした対応策の検討を行う。
	イ 問題解決に向けた関係機関との連携及び支援・協力についての指導・助言を行う。
	ウ 当該校並びに当該校の児童生徒及び保護者並びに教育委員会への具体的な指導・支援及び学校と家庭の関係修復に向けた働きかけを行う。
事業費	平成 26 年度予算 973,020 円
財源内訳	国 (1/3) 324,000 円
	市 (2/3) 649,020 円

(3) 八代市学校教育指導の重点に伴う事業

◎郷土学習資料の開発と学習による愛郷心の育成

◎豊かな心の育成及び相談事業

生活科・社会科・総合的な学習の時間等学習資料

・小学 1 年生	「やつしろ 行って見マップ」	経費： 351,000 円
・小学 3 年生	「わたしたちの八代市」	経費： 732,780 円
・小学 5 年生	「未来につなごう 美しき八代」	経費： 337,000 円

◎相談事業

・教育サポート事業

目 的 経験豊かで、実践的指導力がある退職教員（2 名）を八代市教育サポートセンターに配置し、本市教育課題の解決に資する事業や教育現場の教育的ニーズに応える事業を行う。

施行年月日 平成 22 年 4 月 1 日

対 象 者 八代市立幼稚園、小・中、特別支援学校の教職員、保護者

事業内容 学力向上と不登校防止に必要な学校への支援
教職員の指導力向上に必要な各種研修
指導方法や教材選定などについての教職員への助言
学校経営の質の向上のための校長・園長支援
教育課程の編成や授業への関係資料の提供
教育関係資料を拡大印刷して提供
保護者対象の研修会などでの講話
教育委員会や市行政関係団体の研修会での講話等

事業費 平成 26 年度予算 227 万円

財源内訳 市 (10/10) 227 万円

実績 ○平成 25 年度教育サポーター活動件数 336 件

・不登校児童生徒の適応指導事業（やつしろ子ども支援相談室）

目 的 いじめ・不登校等をめぐる悩みや諸問題について、児童生徒及び保護者に対し、相談員が指導助言を行う。

施行年月日 平成 23 年 4 月 1 日

対 象 者 八代市立幼稚園、小・中、特別支援学校に在籍する児童生徒とその保護者及び教職員

事業費 平成 26 年度 116 万円

財源内訳 市 (10/10) 116 万円

実績 平成 25 年度相談件数 113 件

◎学校教育活動支援事業（H25 年度実績）

・図書館指導員の配置	（計 25 名）	14,875,000 円
・特別支援教育支援員の配置	（小 31 名・中 11 名・特 3 名）	44,550,000 円

・生徒指導員の配置	(中 9名)	8,121,600 円
・看護師の配置	(特 4名)	3,480,000 円
・幼稚園保育指導員の配置	(幼 7名)	5,503,750 円
◎語学指導外国青年招致事業 (H25 年度実績) (10 名)		50,253,592 円
◎学校評議員の設置 (H25 年度実績) (小 108 名・中 65 名・特 5 名・幼 17 名)		1,972,200 円

(4) 市立八代支援学校

所在地	八代市高島町 1 番地 6		
開 校	昭和 48 年 4 月 10 日		
敷地面積	14,921 m ²		
建築年月日	校 舎	昭和 47 年 12 月	
	増築	昭和 55 年 2 月	
建 物	増築 (高等部)	平成 16 年 3 月	鉄骨造平屋建 431 m ²
	体 育 館	昭和 50 年 2 月	
運 営 概 要	プ ー ル	昭和 55 年 7 月	
	校 舎	鉄骨造平屋建、鉄筋コンクリート造平屋建 2,249 m ²	
建 物		木造平屋建 64 m ²	
	体 育 館	鉄骨造平屋建 321 m ²	
建 物	プ ー ル	200 m ²	
	対象児童	知的障がい及び重複障がい児童生徒	
運 営 概 要	児童生徒数 (平成 26. 5. 1 現在)		
		小学部 18 人 (うち他市町村からの委託 0 人)	
		中学部 23 人 (うち他市町村からの委託 0 人)	
		高等部 30 人	
教 育 課 程	組 編 成	小学部 6 組、中学部 7 組、高等部 6 組	
	①各教科等を合わせた指導		
	・日常生活の指導		
	・作業活動		
	・生活単元学習		
	②自立活動		
	③教科別・領域別の指導		
・教科別の指導			
・領域別の指導			
④総合的な学習の時間			
⑤特別活動			
⑥道徳			
事 務 委 託	八代市と氷川町との間の八代市立八代支援学校に就学する学齢児童及び学 齢生徒の教育事務		
施行年月日	平成 17 年 10 月 1 日		
委託事務範囲	学校教育法第 1 条に規定する特別支援学校の小学部及び中学部に関する教 育事務		
委託団体	氷川町		
経 費 負 担	委託事務の管理及び執行に要する経費は、委託団体の負担とし、その額及 び交付の時期は、八代市長が委託団体の長と協議して定める。		
委 託 状 況	小学部	0 人	中学部 0 人

(5) その他市内の学校

①公立中学校

ア 氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校（概要：69ページ参照）

イ 県立中学校

学校名	生徒数 ()内は定数	科別人員 ()内は定数	沿革
八代中学校	240 (240)	—	平成20年 8月 県立八代中学校設置 平成21年 4月 県立八代中学校開校

②高等学校

ア 県立高等学校

学校名	生徒数 ()内は定数	科別人員 ()内は定数	沿革
八代高等学校	733 (720)	普通科	明治29年 4月 濟々巒八代分校を光徳寺内に置く 明治34年 6月 県立八代中学校と改称 昭和23年 4月 県立八代高等学校と改称 昭和40年 9月 現在地（永碓町）へ移転 平成20年 8月 県立八代中学校併設
八代工業高等学校	全日制 733 (840)	インテリア科 113(120) 機械科 230(240) 工業化学科 94(120) 電気科 178(240) 情報技術科 118(120)	昭和19年 5月 八代市立八代工業学校開校 昭和23年 4月 県立八代高等学校第二部となる 昭和24年 4月 県立八代高等学校工業課程と改称 昭和26年 4月 県立八代工業高等学校として独立 昭和42年 4月 定時制創設 平成22年 4月 定時制機械科募集停止
	定時制 43 (160)	総合学科 43(160)	〃 総合学科を新設 平成25年 3月 定時制機械科を閉科
八代東高等学校	全日制 431 (600)	普通科 103(120) (体育コース) 商業科 267(360) 情報会計科 61(120)	昭和26年 4月 県立八代高等学校定時制課程を独立、県立城南高等学校と改称 昭和27年 4月 全日制課程を開設 昭和29年 4月 県立八代東高等学校と改称 昭和56年 4月 商業科のみとなる 平成 2年 4月 商業科の一部を情報科・国際科に改編 平成 3年 4月 商業科の一部を普通科(体育コース)に改編 平成15年 4月 情報科を情報ビジネス科へ改称 〃 国際科募集停止 平成22年 4月 情報ビジネス科を情報会計科へ変更 〃 定時制課程募集停止 平成25年 3月 定時制課程閉課
八代清流高等学校	509 (600)	普通科	平成24年 4月 県立八代清流高等学校開校
氷川高等学校			昭和50年 4月 県立氷川高等学校開校 平成26年 3月 再編統合により閉校
八代南高等学校			昭和54年 4月 県立八代南高等学校開校 昭和61年 4月 理数科を開設 平成17年 4月 理数科募集停止 平成26年 3月 再編統合により閉校

八代農業高等学校	本校	271 (480)	園芸科学科 52(120) 食品科学科 88(120) 農業工業科 54(120) 福祉家庭科 77(120)	大正 9年 6月 県八代農業学校 昭和22年 4月 県立八代農業学校、中学校を併設 昭和23年 4月 県立八代農業高等学校 平成21年 4月 生産科学科,フラワークリエイト科, 農業土木科,福祉教養科,生活デザ イン科の5学科を募集停止し、園芸 科学科, 食品科学科, 農業工学科, 福祉家庭科の4学科に学科改編
	泉分校	68 (120)	グリーンライフ科	昭和30年 4月 定時制認可 昭和41年 4月 全日制へ切替 平成10年 4月 林業科からグリーンライフ科へ改編

イ 私立高等学校

学校名	生徒数 ()内は定数	科別人員 ()内は定数	沿革
八代白百合学園 高等学校	403 (480)	普通科	明治43年 4月 私立八代女子技芸学校開校 大正10年 4月 八代実科高等女学校に昇格 大正15年 4月 八代成美高等女学校と改称 昭和23年 4月 八代白百合学園高等学校設置 平成20年12月 井上町へ移転
秀岳館高等学校	1,204 (1,200)	普通科 926(720) 商業科 156(180) 建設工業科 122(300)	大正12年 4月 八代町立代陽実業補習学校開校 昭和26年 4月 八代商業専修学校創設 昭和27年 4月 八代商業学校と改称 昭和31年 4月 八代商業高等学校と改称 昭和38年 4月 八代第一高等学校と改称 平成13年 4月 秀岳館高等学校と改称

③工業高等専門学校

学校名	生徒数 ()内は定数	科目別人員 ()内は定数	沿革
熊本高等 専門学校 (八代キャンパス)	675 (648)	機械知能システム工学科 208(200) 建築社会デザイン工学科 203(200) 生物化学システム工学科 199(200) 機械電気工学科 2 情報電子工学科 2 土木建築工学科 4 専攻科 生産システム工学専攻 57(48)	昭和49年 6月 国立八代工業高等専門学校開校 平成元年 4月 生物工学科増設 平成 6年 4月 専攻科増設 平成16年 4月 独立行政法人国立高等専門学校機 構八代工業高等専門学校となる 平成21年10月 熊本電波工業高等専門学校と八代 工業高等専門学校は高度化再編し、 国立熊本高等専門学校となる

④私立短期大学

学校名	生徒数 ()内は定数	科目別人員 ()内は定数	沿革
中九州短期大学	252 (260)	経営福祉学科 96(100) 幼児保育学科 156(160)	昭和49年 4月 学校法人八商学園中九州短期大学 開設 平成17年 4月 幼児教育学科を幼児保育学科へ 改称 商経学科を100名、幼児 保育学科を160名に定数変更 平成19年 4月 商経学科を経営福祉学科へ改称

(6) 学校給食

①単独調理

(平成 26 年 5 月 1 日現在)

学校名	配送校	所在地	建築年度	建物面積	食数
代陽小学校	八代支援学校、 代陽幼稚園	北の丸町 1-7	S 54	230 m ²	648 食
八竜小学校		坂本町荒瀬 6544	H14	152 m ²	110 食
鏡小学校		鏡町鏡村 609-1	S 53	246 m ²	334 食
鏡西部小学校		鏡町野崎 217-1	S 54	87 m ²	53 食
有佐小学校		鏡町中島 1360-1	S 56	143 m ²	123 食
文政小学校		鏡町両出 1371-1	S 57	202 m ²	330 食
泉第八小学校		泉町樅木 137-4	S 59	27 m ²	12 食
坂本中学校		坂本町荒瀬 6000	H17	111 m ²	77 食
鏡中学校		鏡町内田 1038-1	H11	272 m ²	407 食

②給食センター

(平成 26 年 5 月 1 日現在)

センター名	配送校	所在地	建築年度	建物面積	食数
麦島学校 給食センター	植柳小、麦島小、三 中、植柳幼、麦島幼	迎町 1 丁目 16 号 1-3	S 57	629 m ²	1,243 食
南部学校 給食センター	高田小、金剛小、弥 次分校、敷川内分 校、日奈久小、二見 小、五中、六中、日 奈久中、二見中	大福寺町 2561	S 60	886 m ²	1,472 食
西部学校 給食センター	松高小、八千把小、 浜分校、八代小、郡 築小、昭和小、四中、 七中、松高幼	郡築九番町 66-12	H1	1,143 m ²	3,119 食
中部学校 給食センター	太田郷小、宮地小、 龍峯小、一中、二中、 八中、太田郷幼	島田町 1291-1	H5	1,214 m ²	2,394 食
千丁学校 給食センター	千丁小、千丁中、千 丁幼	千丁町 新牟田 1357-2	H12	687 m ²	719 食
東陽学校 給食センター	東陽小、東陽中、泉 小中	東陽町南 3416-2	H11	434 m ²	314 食

③給食費

ア 単独調理校

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

学校名及び園名	月額・回数	学校名及び園名	月額・回数
代陽幼稚園	3,600円×11回	泉第八小学校	3,100円×11回
代陽小学校	4,300円×11回	坂本中学校	5,000円×10回
八竜小学校	4,200円×10回	鏡中学校	5,500円×9回
鏡小学校	4,300円×11回	八代支援学校	小学部 4,300円×11回 中学部 5,100円×11回 高等部 5,100円×11回
鏡西部小学校	4,200円×11回		
有佐小学校	4,300円×11回		
文政小学校	4,300円×11回		

イ 給食センター

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

センター名	幼稚園	小学校	中学校
麦島学校給食センター	3,600円×11回	4,300円×11回	5,100円×11回
南部学校給食センター	3,600円×11回	4,300円×11回	5,100円×11回
西部学校給食センター	3,600円×11回	4,300円×11回	5,100円×11回
中部学校給食センター	3,600円×11回	4,300円×11回	5,100円×11回
千丁学校給食センター	3,600円×11回	4,100円×11回	4,700円×11回
東陽学校給食センター		4,200円×11回	4,700円×11回

(7) 公益財団法人八代市学校給食会

設立 昭和 58 年 3 月 28 日 (財団法人) 平成 25 年 4 月 1 日 公益財団法人へ移行
 事務所 八代市島田町 1291-1
 目的 八代市における学校給食の適正円滑な運営を図り、もって児童生徒の心身の健全な発達に資するとともに、地域社会の食生活の改善に寄与すること。
 事業 ①学校給食の調理及び配送に関する事業
 ②学校給食用物資の調達に関する事業
 ③学校給食の普及充実に必要な事業
 ④その他この法人の目的を達成するため必要な事業
 役員
 評議員 (任期 4 年以内) 3 人～10 人以内
 理事 (任期 2 年以内) 3 人～10 人以内 (会長 1、常務理事 1)
 監事 (任期 2 年以内) 1 人～2 人以内

(8) 幼稚園就園奨励費補助金

目的 所得状況に応じた保護者の経済的負担の軽減と公・私立幼稚園間の保護者負担の格差是正を目的に、幼稚園の入園料及び保育料を軽減し、幼稚園教育の一層の普及充実を図る。

施行年月日 平成17年8月1日

事業概要

対象者 次のすべての条件に該当する方

- ①八代市に居住する幼児の保護者で、その幼児が幼稚園に通園している。
- ②①の幼児が当該年度当初に3歳児、4歳児、5歳児であること。(私立幼稚園は年度末までに3歳の誕生日を迎えた幼児を含む)
- ③①の幼児と同一世帯に属して生計を一にしている父母及びそれ以外の家計の主宰者の当該年度市町村民税額の合計をもとに下表にあてはまる方。
(ただし、「非該当」の記載のある欄に当てはまる方は除く。)

範囲及び補助金(限度)額 (平成25年度)

<従来条件>

補助の対象となる範囲		補助金(限度)額		
		1人就園の場合及び同一世帯から2人以上就園している場合の年長者	同一世帯から2人以上就園している場合の次年長者	同一世帯から3人以上就園している場合の左以外の園児
公立	生活保護法の規定による保護を受けている世帯	20,000円	50,000円	79,000円
	当該年度の市町村民税が非課税または均等割のみの世帯	20,000円	50,000円	79,000円
	上記区分以外の世帯	非該当	非該当	79,000円
私立	(1) 生活保護法の規定による保護を受けている世帯	229,200円	268,000円	308,000円
	(2) 当該年度の市町村民税が非課税または均等割のみの世帯	199,200円	253,000円	308,000円
	(3) 当該年度市町村民税所得割課税額が下記算式で得た金額以下の世帯 34,500円+①+② ※①16歳未満の扶養親族の数×21,300円 ②16歳上19歳未満の扶養親族の数×11,100円	115,200円	211,000円	308,000円
	(4) 当該年度市町村民税所得割課税額が下記算式で得た金額以下の世帯 171,600円+③+④ ※③16歳未満の扶養親族の数×19,800円 ④16歳上19歳未満の扶養親族の数×7,200円	62,200円	185,000円	308,000円
	上記区分以外の世帯	非該当	非該当	308,000円

<新条件>

補助の対象となる範囲		補助金(限度)額	
		小学校1年生または3年生の兄、姉を有しており、就園している場合の最年長者(第2子)	小学校1年生または3年生の兄、姉を有しており、同一世帯から2人以上就園している場合の次年長者(第3子以降)
公立	生活保護法の規定による保護を受けている世帯	35,000円	79,000円
	当該年度の市町村民税が非課税または均等割のみの世帯	35,000円	79,000円
私立	(1) 生活保護法の規定による保護を受けている世帯	249,000円	308,000円
	(2) 当該年度市民税が非課税世帯及び市町村民税の所得割が非課税の世帯(均等割のみ課税の世帯)	226,000円	308,000円
	(3) 当該年度市町村民税所得割課税額が下記算式で得た金額以下の世帯 34,500円+①+② ※①16歳未満の扶養親族の数×21,300円 ②16歳上19歳未満の扶養親族の数×11,100円	163,000円	308,000円
	(4) 当該年度市町村民税所得割課税額が下記算式で得た金額以下の世帯 171,600円+③+④ ※③16歳未満の扶養親族の数×19,800円 ④16歳上19歳未満の扶養親族の数×7,200円	114,000円	308,000円

④「従来条件」と「新条件」の両方に該当する園児を有する場合は、該当する世帯全体の補助金額を両条件で比較し、額の高い方を補助する。

減免(補助)の方法 該当者には当該年度末(3月中旬)に各幼稚園を通じて補助金が交付される。

事業実績

年度	公立		私立		合計		国庫補助(千円)
	該当者	補助額(円)	該当者	補助額(円)	該当者	補助額(円)	
H21	25	563,800	200	16,680,400	225	17,244,200	4,469
H22	24	693,800	201	16,596,100	225	17,289,900	3,976
H23	15	345,000	234	20,860,250	249	21,205,250	5,032
H24	26	739,100	229	21,320,300	255	22,059,400	5,207
H25	27	823,200	235	24,541,400	262	25,364,600	6,108

2 社会教育

(1) 図書館

①本館（八代市北の丸町2-35）

工 期	着工 昭和59年6月15日	竣工 昭和60年3月29日
敷 地	3,230.67 m ²	
建造物の構造	鉄筋コンクリート造 2階建	
建 築	1階 1,820.55 m ² 2階 815.54 m ²	
	1階 一般書架、児童書架、青少年コーナー、ブラウジングコーナー 視聴覚室、対面朗読室等	
	2階 調査研究室、集会室（3室）	
開 館	昭和60年6月8日	
総 工 費	763,300 千円	
財 源 内 訳	補助金 100,000 千円	地方債 496,000 千円
	一般財源 167,000 千円	

蔵書冊数（図書のみ）

（単位：冊）（平成26年3月31日現在）

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計	
本館	一般	7,462	9,023	19,867	35,644	12,707	15,670	7,365	16,183	3,335	66,279	2,852	196,387
	児童	890	620	2,756	2,383	5,088	1,638	1,003	2,913	711	21,216	21,038	60,256
移動	一般	140	285	432	714	434	914	275	610	76	7,220	111	1,211
	児童	54	88	170	257	533	196	115	533	103	2,137	3,727	7,913
合計	8,546	10,016	23,225	38,998	18,762	18,418	8,758	20,239	4,225	96,852	27,728	275,767	

利用状況

（3月31日現在）

年度	区分	利用登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
H23	本館	36,539人	66,707人	232,857冊
	移動図書館	2,606人	3,364人	12,036冊
H24	本館	37,678人	71,843人	307,475冊
	移動図書館	2,569人	3,379人	14,136冊
H25	本館	38,286人	62,719人	275,407冊
	移動図書館	2,552人	3,089人	13,217冊

※本館は、平成25年12月1日～平成26年1月31日は内外壁改修工事のため休館。

②せんちょう分館（八代市千丁町新牟田1428-2）

工 期	着工 平成15年8月1日	竣工 平成16年2月9日
敷 地	3,138.81 m ²	
建造物の構造	鉄骨造 平屋建	
建 築	595.25 m ²	
	一般書架、児童書架、絵本コーナー、学習コーナー、視聴覚コーナー等	
開 館	平成16年4月1日	

総工費 192,797千円
 財源内訳 補助金 6,641千円 一般財源 186,156千円

蔵書冊数 (図書のみ) (単位:冊) (平成26年3月31日現在)

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
一般	1,251	1,049	2,966	4,330	1,803	2,709	1,034	2,893	542	15,499	2,864	36,940
児童	293	246	1,015	1,114	1,520	723	461	1,179	313	8,456	11,319	26,639
合計	1,544	1,295	3,981	5,444	3,323	3,432	1,495	4,072	855	23,955	14,183	63,579

利用状況 (3月31日現在)

年度	利用登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
H23	3,019人	23,785人	91,581冊
H24	3,152人	22,396人	100,032冊
H25	3,263人	23,616人	112,996冊

③かがみ分館 (八代市鏡町内田 493-1)

工期 着工 平成9年11月4日 竣工 平成11年3月19日
 敷地 612㎡ (敷地面積、建築面積共に図書館部分)
 建造物の構造 鉄筋コンクリート造 2階建 (複合施設=鏡文化センター)
 建築 1階 612㎡ (1階の一部)
 1階 一般書架、児童書架、視聴覚コーナー、おはなしの部屋等
 開館 平成11年5月20日
 総工費 1,599,983千円 (施設全体)
 財源内訳 地方債 1,368,400千円 一般財源 231,583千円

蔵書冊数 (図書のみ) (単位:冊) (平成26年3月31日現在)

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
一般	1,119	11,608	3,141	4,723	2,547	3,522	1,186	2,667	523	20,585	94	51,715
児童	281	184	750	674	1,803	649	351	797	216	8,532	10,093	24,330
合計	1,400	11,792	3,891	5,397	4,350	4,171	1,537	3,464	739	29,117	10,187	76,045

利用状況 (3月31日現在)

年度	利用登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
H23	6,160人	18,421人	76,445冊
H24	6,324人	17,481人	90,228冊
H25	6,362人	17,695人	90,004冊

(2) 公民館

公民館施設

施設名 (所在地)	建築 年度	建築費 (千円)	敷地面積 (㎡)	床面積 (㎡)	施設の概要	平成25年度利用状況	
						件数	利用者数
代陽公民館 (西松江城町2-18)	H19	50,700	2,144.55	1,401.50	サロン、会議室、多目的室、調理室、和室、大研修室、図書室	3,331	57,943
八代公民館 (新地町6-3)	H2	170,445	2,257.77	766.14	講堂、会議室、和室、調理実習室、図書室、多目的室、事務室、サロン	1,320	23,921
太田郷公民館 (井上町601-1)	H15	375,869	4,877.47	1,259.65	講堂、会議室、和室、調理実習室、図書館分室、多目的室、事務室、サロン	3,298	67,887
植柳公民館 (植柳下町4251-2)	S62	151,550	1,895.00	729.75	講堂、会議室、和室、調理実習室、図書室、多目的室、事務室、サロン	823	14,410
麦島公民館 (古城町2259)	H21	39,500	5,054.74	1,638.26	事務室、中会議室、小会議室、多目的室、調理室、和室1、和室2、図書コーナー、トレーニングホール	2,390	37,647
松高公民館 (永碓町754-2)	S61	144,050	2,169.48	796.68	講堂、会議室、和室、調理実習室、図書室、多目的室、事務室、サロン	850	25,009
八千把公民館 (上野町1193-1)	S59	161,043	2,312.75	870.00	講堂、会議室、和室、調理実習室、図書室、多目的室、事務室、サロン	1,464	23,336
高田公民館 (本野町505)	S48	38,407	3,384.51	694.06	会議室、和室、研修室、調理実習室、図書館分室、事務室、サロン	976	13,434
金剛公民館 (揚町800-2)	S53	115,330	2,100.20	765.14	会議室、和室、調理実習室、図書室、事務室、サロン	319	5,188
郡築公民館 (郡築6番町61-2)	S55	136,066	1,746.14	772.10	会議室、和室、調理実習室、図書室、事務室、サロン	541	13,637
宮地公民館 (宮地町383)	S57	128,940	1,127.45	672.86	会議室、和室、調理実習室、図書室、事務室、サロン	285	4,604
南部市民センター (日奈久塩南町甲13)	S52	83,497	783.47	646.54	会議室、和室、調理実習室、図書室、事務室、サロン	576	10,491
二見公民館 (二見下大野町2432-1)	S63	161,360	1,215.00	728.04	講堂、会議室、和室、調理実習室、図書室、多目的室、事務室、サロン	465	8,083
坂本公民館 (坂本町坂本4288-24)	S52	266,409	※坂本支所庁舎の敷地内	1,864.00	ロビー、大ホール、事務室、談話室、保健室、映写室、団体室、調理実習室、図書室、研修室、講座室、会議室、視聴覚室	406	9,237
千丁公民館 (千丁町新牟田1432)	S51	196,393	3,182.04	1,530.46	大集会場、研修室、和室、調理実習室、視聴覚室、事務室、サロン	1,106	19,103
東陽公民館 (東陽町南1285)	H6	921,224	※東陽運動公園の敷地内	615.72	事務室、談話室、和室、視聴覚室、2F会議室、3F会議室	445	4,965

使用料

区分	9時～12時	13時～17時	18時～22時	全日
小会議室 (100㎡以下)	510円	610円	820円	1,850円
中会議室 (101㎡～250㎡以下)	720円	820円	1,020円	2,460円
大会議室 (251㎡以上)	1,440円	1,640円	2,050円	4,930円
和室	510円	610円	820円	1,850円
調理室	820円	920円	1,130円	2,770円
麦島公民館 トレーニングホール	1時間当たり 410円			4,930円

※なお、市外居住者が使用する場合の使用料は上記の50%増とする。

(3) 公民館以外の社会教育関係施設

①八代市さかもと青少年センター

目的 自然豊かな環境の中で、青少年及び成人が団体宿泊等による共同生活体験、自然体験活動等を通し社会性豊かな感性を育み、規律、協同、友愛、互助の精神を養う。

②八代市社会教育センター（西部・深水・鮎婦・藤本・中津道・田上・久多良木・仁田尾）

目的 恵まれた自然環境の中で、青少年の健全な育成をはじめ、社会教育に関する活動の推進を図る。

施設名 (所在地)	設置 年月	敷地面積 (㎡)	床面積 (㎡)	施設の概要	平成25年度利用状況	
					件数	利用者数
さかもと青少年センター (坂本町中谷い1270)	H16.4	8,764	2,066.00	研修室、調理実習室、 和室、多目的室、 浴室、体育館	527	13,480
さかもと青少年センター分館 (坂本町中谷い8926-1)	H17.8	1,063	201.00	研修室		
西部社会教育センター (坂本町西部は1999)	H16.4	5,043	2,447.00	研修室、体育館、 運動場	49	956
深水社会教育センター (坂本町深水い1471)	H16.4	6,357	1,709.00	研修室、体育館、 運動場	211	2,275
鮎婦社会教育センター (坂本町鮎婦は867)	H16.4	5,390	2,436.00	研修室、体育館、 運動場	28	841
藤本社会教育センター (坂本町葉木4259)	H16.4	9,163	2,981.78	研修室、体育館、 運動場	41	925
中津道社会教育センター (坂本町中津道300)	H16.4	7,813	1,954.00	研修室、体育館、 運動場	222	1,882
田上社会教育センター (坂本町田上2006)	H16.4	17,526	2,212.00	研修室、体育館、 運動場	178	4,529
久多良木社会教育センター (坂本町百済来下664)	H18.4	7,930	2,175.00	研修室、体育館、 運動場	264	3,342
仁田尾社会教育センター (泉町仁田尾96)	H23.4	2,836	464.00	研修室、体育館、 運動場	21	287

使用料

区 分		8時30分～12時	12時～17時	17時～22時
研 修 室		410円	410円	510円
屋内運動場（体育館）		510円	510円	510円
屋外運動場		無 料		
屋外運動場照明施設		1時間 300円		
宿 泊	青少年センター	高校生以上	1泊	1,020円
		小・中学生 (小学生未満は無料)	1泊	510円
	社会教育センター	高校生以上	1泊	820円
		小・中学生 (小学生未満は無料)	1泊	300円

③八代市二見自然の森（八代市二見本町3087）

目的 恵まれた自然環境の中で、安全で快適な憩いの場を提供することにより、市民の余暇の活用及び健康の増進を図る。

設置年月日 平成9年4月1日

面積 20,852㎡

利用状況

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
件数	23件	22件	20件	15件	2件
利用者数	422人	276人	413人	345人	121人

④八竜山自然公園（八代市坂本町中谷は335-2）

目的 恵まれた自然環境と豊かな森林資源を保護しつつ、広域的な教育活動と森林レクリエーション活動の場を提供し、青少年の健全育成を図る。

設置年月日 平成9年4月1日

面積 22,729㎡

施設の概要
 ・さかもと八竜天文台
 ・ロッジ（6人用）
 ・コテージ（10人用）

使用料

施設名	区分	基本料	備考
さかもと八竜天文台	大人	300円	
	小・中・高生	150円	
ロッジ	1棟 一泊	12,340円	1人増えるごとに1,020円 休憩1時間当たり1,540円
コテージ	1棟 一泊	18,510円	1人増えるごとに1,020円 休憩1時間当たり2,050円

利用状況

施設名	21年度		22年度		23年度		24年度		25年度	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
さかもと八竜天文台	—	3,103	—	2,712	—	2,651	—	2,801	—	2,769
ロッジ	118	651	97	488	103	585	93	502	93	488
コテージ	56	537	45	435	49	446	40	372	40	571

⑤赤星公園（八代市鏡町宝出76-1）

目的 市民の教育、学術、文化の向上及び市民相互の交流を図る。

設置年月日 平成15年4月1日

面積 4,278㎡

施設の概要
 ・水竹居の館（研修棟）
 ・工房

使用料

	1部屋	工房	冷暖房	厨房	浴室	屋外
	1時間当たり				1団体	
市内在住者	50円	100円	100円	100円	300円	無料
市外在住者	100円	200円	100円	100円	300円	半日1,020円

利用状況

	部屋		工房		厨房		浴室		屋外	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
21年度	291	4,865	44	368	24	250	0	0	2	400
22年度	383	5,547	37	370	16	240	0	0	2	400
23年度	393	3,786	40	400	23	173	0	0	2	400
24年度	453	7,302	49	421	25	175	0	0	2	400
25年度	452	5,066	51	323	21	148	0	0	2	500

(4) 各種学級、講座等（平成25年度）

	青少年	成人一般	女性	高齢者	家庭教育
実施回数	7	90	111	54	341
学級生数	380	1,618	2,998	1,615	16,624

(5) 八代市総合社会教育推進協議会連合会

- 発 足 昭和48年1月26日
 校区協議会数 9
 構成人数 308人
 努力目標
- ①青少年の健全育成に努める。
 - ②地域活動に参加し、連携と協調の町づくりに努める。
 - ③同和教育・人権教育の推進に努める。
 - ④生涯学習推進体制を確立し推進に努める。
 - ⑤男女共同参画の推進に努める。

(6) 八代市社会教育施設（自治公民館）整備費補助金

- 目 的 本市の町内に設置される社会教育施設（自治公民館）の整備に要する経費に対し補助金を交付する。
- 補助概要
- ①新築、増築又は全面改築の場合（延床面積が50㎡以上のものであること。）
 総事業費の50%
 限度額 ・延床面積が50㎡を超え150㎡以内のときは、200万円
 ・延床面積が150㎡を超えるときは、300万円
 - ②修繕等の場合（総事業費が20万円以上のものであること。）
 総事業費の50% 限度額：50万円
 - ③この補助金を受けた事業者は、翌年度から起算して3年間はこの補助金の交付を受けることができない。

補助実績

年度	事業内容	補助金額
H21	新築 3件	11,197千円
	修繕 17件	
H22	新築 1件	6,987千円
	修繕 20件	
H23	新築 0件	5,835千円
	修繕 17件	
H24	新築 3件	12,794千円
	修繕 21件	
H25	新築 1件	9,589千円
	修繕 28件	

(7) 放課後子ども教室推進事業

目的	放課後に小学校の余裕教室等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に様々な体験活動・学習活動・交流活動等の取組みを実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する事業。 本市では、放課後対策事業として、これまで放課後児童クラブが設置されているが、未設置の校区において平成20年度より「放課後子ども教室」を開設し、放課後対策事業の未実施校区の解消を目指している。 平成25年度は、4小学校区において同教室を実施した。	
施行年月日	平成19年6月21日	
対象者	郡築小学校、昭和小学校、東陽小学校及び泉第一小学校の1～3年生までの児童	
事業内容	①放課後における子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）の確保 ②地域の人たちの参画を得て子どもたちに様々な体験・交流・学習活動を提供	
事業費及び 財源内訳	平成21年度	891千円（県支出金(2/3) 485千円、一般財源406千円）
	平成22年度	975千円（県支出金(2/3) 536千円、一般財源439千円）
	平成23年度	1,443千円（県支出金(2/3) 642千円、一般財源801千円）
	平成24年度	1,527千円（県支出金(2/3) 786千円、一般財源741千円）
	平成25年度	1,344千円（県支出金(2/3) 736千円、一般財源608千円）
25年度実績	放課後対策事業運営委員会 委員数：11人（小学校校長会代表・放課後児童クラブ代表・社会教育委員代表・PTA代表他） 開催回数：3回 郡築小学校放課後子ども教室 実施日：毎週火・木曜日 参加者数：27人 対象児童数：67人（1・2年生） 実施回数：53回 昭和小学校放課後子ども教室 実施日：毎週火・木曜日 参加者数：28人 対象児童数：28人（1～3年生） 実施回数：57回 東陽小学校放課後子ども教室 実施日：毎週木・金曜日 参加者数：17人 対象児童数：25人（1・2年生） 実施回数：53回 泉第一小学校放課後子ども教室 実施日：毎週火・木曜日 参加者数：15人 対象児童数：15人（1～3年生） 実施回数：50回	

(8) 八代市立博物館 未来の森ミュージアム

工期	着工 平成元年 11月17日 竣工 平成3年 3月27日
開館	平成3年 10月25日
敷地面積	8,997.80 m ²
建物	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 4階建 1,432 m ²
延床面積	3,418 m ²
施設内容	1階 第一常設展示室、第二常設展示室(松井文庫)、特別展示室 収蔵庫、燻蒸室、警備員室、控え室、荷解室、一時保管室 2階 エントランスホール、特別展示室、講義室、会議室、館長室 事務室、学芸員室、カフェ 3階 スタジオ、暗室、作業室、スタッフルーム、倉庫 4階 収蔵庫 外部 屋外展示場、第1駐車場（大型バス4台、乗用車30台） 第2駐車場（乗用車20台）

総工費	2,448,841千円
工事費	2,234,780千円
土地購入費	214,061千円
	(公園用地、第2駐車場用地、分館建設予定地)
財源内訳	地方債 1,950,792千円 基金 443,615千円 一般財源 54,434千円
入館料	常設展示観覧料

区 分	個 人	20人以上団体
一 般	300円	1人につき240円
大学・高校生	200円	” 160円

※中学生以下は、原則として入館無料。

(特別展示の場合は、その都度別に定めます)

平成25年度八代市立博物館観覧統計表

個人 (人)	団体 (人)	小計 (人)	減 免 (人)		小計 (人)	合計 (人)	観覧料 (円)	開館日数 (日)	平均 (人)
			児童生徒	その他					
3,751	2,493	6,244	6,230	15,485	21,715	27,959	2,537,500	293	95

【平成25年度事業】

① 展覧会活動

種 別	展 覧 会 名 称	会 期	総入館者数
春季特別展覧会	上田資料館所蔵品展 「天草が生んだ名宝 高浜焼 － はじめて明かされる歴史と美の全貌」	4月26日(金) ～ 6月2日(日)	1,874人
夏季特別展覧会	「なるほど！八代城 ホンモノでせまるお城のナゾ」	7月19日(金) ～ 9月1日(日)	2,684人
八代の歴史路文化23 秋季特別展覧会	「秀吉が八代にやって来た」	10月25日(金) ～12月1日(日)	4,459人
冬季特別展覧会	「笠鉾大解剖！ ～バラバラにして見えてきたもの～」	平成26年 2月7日(金) ～ 3月23日(日)	2,324人

② 調査研究活動

ア 松井文庫所蔵古文書調査 調査期間 6/10(月)～6/14(金)

事業概要 松井文庫に所蔵される古文書約1万通の整理・保存・利用を目的として、平成6年度より調査を開始した。

- 事業内容
- a 古文書の燻蒸
 - b 古文書の調査(212通)
 - c 目録・写真台帳の作成
 - d 解読作業

③ 資料収集活動

(i) 寄贈

紙切り包丁		3点
オオスゲシャギ		1点
木造薬師如来坐像	(室町時代・16世紀)	1軀
八代焼象嵌牡丹文香炉	(江戸時代・18世紀)	1口
加藤正方広島下向記	(江戸時代・17世紀)	1巻
印鑑簿	(大正11年～昭和16年頃)	2冊
山水図 尾田郷澄筆	(江戸時代・19世紀)	1点

(ii) 寄託

原田の亀蛇	(江戸時代・19世紀)	一式
矢壁家紙漉関係資料	(江戸時代)	7冊
笠鉾西王母タイヤ	(昭和19年・1944年)	1点

④ 教育普及活動

ア 講座・講演会関係

- a 展覧会に伴う特別講演会・講座 6回開催(参加者 延べ459人)
- b 教育普及活動に関わる体験講座(小銅鐸作り) 1回開催(参加者延べ13人)
- c 古文書講座 上級12回開催(延べ148人)
- d 教育普及活動に伴う講座・講演会など 2回開催(参加者延べ122人)
- e 博物館友の会ボランティア活動 9回開催(参加者延べ93人)

イ その他

- a 解説シートの設置(各特別展示・企画展示・常設展示)
- b 児童・生徒・視察・研修・その他諸団体への解説活動
- c 学芸員実習生の受け入れ
- d 各種講演会への講師派遣、新聞・雑誌への寄稿
- e 調査協力・館蔵資料の貸し出し
- f 博物館ホームページの充実